

2022年度
稲盛科学研究機構(InaRIS)
フェローシッププログラム
申請書

2021年 月 日

公益財団法人 稲盛財団 御中

申請者

氏名(ふりがな)

印

(西暦 年 月 日生 歳)

所属機関・学部 (もしくはそれに準ずる部署名)・肩書(正式名称)

任期

任期の定めあり (西暦 年 月から 年 月まで)

任期の定めなし

所属機関住所 〒

Tel: - - E-mail:

下記の通り貴財団の稲盛科学研究機構フェローに応募いたします。

記

長期的な研究テーマ(和文)(30字以内)

長期的な研究テーマ(英文)

研究のキーワード(5キーワード以内)

研究の概要(600字以内)

科学的な問い・目的・内容・背景等を簡潔に。専門外の選考委員にも理解できるように。

※14 ページ(外部資金受領状況)以外、レイアウト変更・枠の拡大はしないでください。

1. 研究者としてのアピールポイントおよび考え方

「このような分野を切り開いてきた」、あるいは「このような他の人にない発想を持っている」、研究者として大切にしていること、ベースにしている考え方 etc

2. 本研究を推進する動機および抱負

3. 申請者の略歴

4. 申請者の主な著書・論文(計 10 冊/報まで)

総説を含めても結構です。共著・共同論文の場合は全員の氏名を明記し、ご自分の氏名には下線を引いてください。その中で特に重要な 5 冊/報について、その重要性をそれぞれ 200 字程度以内で説明してください。非常に多数の著者からなる場合は 10 名までの記載とします。

4. 申請者の主な著書・論文(計 10 冊/報まで)(つづき)

5. 研究目的・背景・内容(詳細)

5-1. 科学的な問いおよび目的

5-2. 着想に至った経緯とこれまでの研究実績

必要な項目については参考文献(雑誌名)を記入してください。

5-3. 本研究分野の国際的な視野に立った現状の説明

重要な項目については参考文献(筆頭著者、雑誌名、年も含む)を入れてください。

5-4. 本研究の内容

本研究の内容(つづき)

6. 本研究開始後 3 年間の具体的研究計画

7. 本研究の学術的独自性と創造性

8. 現時点で想定される主な使途(初年度分)

(「人件費」「装置」「試薬等消耗品」「旅費」など使用目的が明らかになるように記入ください)

9. 申請者の研究活動についての照会先(2名)

氏名: 所属・役職:

Tel: — — E-mail:

氏名: 所属・役職:

Tel: — — E-mail:

10. 研究資金の獲得状況

(次ページ記載の、現在支給されている研究の内容と本申請との関係について、解説してください)

2019年度以降受領の、他の助成金・補助金・奨励金があれば、受領予定のものを含め、
 公的・民間問わず全て記載してください(分担研究者である場合も含む)。

(1)受領期間 (2)支給団体名および助成費目	代表/分担の種別 どちらかに○ ----- 分担の場合は代表者の氏名・所属	研究課題名	金額 (直接経費) (単位:万円)
(1) 20 年度～ 20 年度 (2)	・代表 ・分担 -----		申請者への 配分額 ----- 総額
(1) 20 年度～ 20 年度 (2)	・代表 ・分担 -----		申請者への 配分額 ----- 総額
(1) 20 年度～ 20 年度 (2)	・代表 ・分担 -----		申請者への 配分額 ----- 総額
(1) 20 年度～ 20 年度 (2)	・代表 ・分担 -----		申請者への 配分額 ----- 総額
(1) 20 年度～ 20 年度 (2)	・代表 ・分担 -----		申請者への 配分額 ----- 総額
(1) 20 年度～ 20 年度 (2)	・代表 ・分担 -----		申請者への 配分額 ----- 総額

申請者への配分額と総額の両方を記載ください。(申請者が全額受領している場合には同じ額を両方に入れる)

推薦者(大学あるいは機関の代表者)

本申請者が公益財団法人稲盛財団による稲盛科学研究機構フェローの申請資格に合致することを証し、フェローの責務についても承認し、間接経費の上限についても確認の上、本申請を推薦いたします。

推薦者所属機関・職名

(公印を押印ください)

推薦者氏名(ふりがな)

印

申請者氏名

推薦理由(400字以内)

推薦者住所 〒

電話番号

— —

本件に関わる事務担当

所属部署(役職)

氏名

電話番号

— —

E-mail